

# 会 議 録

## 1 会議名

令和4年度 第11回中郷区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報 告（公開）

### （2）協議（公開）

- ・小・中学生へのアンケート結果について
- ・地域活性化の方向性について
- ・令和4年度中郷区地域協議会活動報告会について

### （3）その他（公開）

## 3 開催日時

令和5年2月14日（木）午後6時30分から午後8時10分まで

## 4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：竹内靖彦（会長）、高橋京子（副会長）、高橋達也、竹内昭彦、宮川昇藏、村越勝彦、陸川昇一、陸川陽一、（欠席4人）
- ・ 事 務 局：中郷区総合事務所 高波所長、内藤次長（総務・地域振興グループ長兼務）、宮尾市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、桐山地域振興班長、津島地域振興班主事、恩田総務班長、兒玉産業建設業務窓口班長、不破税・市民生活班長、高橋福祉班長、野坂教育文化班長（以下、グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【津島主事】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

### 【竹内（靖）会長】

- ・会議録確認を竹内昭彦委員と宮川昇藏委員に依頼。
- ・報告事項について、事務局、各委員に確認。（報告事項なし）
- ・協議に移る。協議（1）小・中学生へのアンケート結果について、事務局に説明を求める。

### 【津島主事】

資料No.1、資料No.1-2により説明。

資料は、1月に実施した小中学生のアンケート結果をまとめたもので、明らかな誤字脱字も含め、記載された原文のまま掲載してある。小中学生の回答は、選択式ではなく自由記述としたため、6月に実施した15歳以上の大人向けアンケートの選択肢に合わせて、事務局の判断で集計した。

### 【竹内（靖）会長】

事務局の説明に質問等ないか。（なし）

資料は、事前配布があったことから各委員の感想等を求める。

### 【陸川（陽）委員】

「中郷区が好きですか」の問いに対し、小学生の回答ではほとんどが好きであることに対し、中学生の好きの割合がやや少なかったことが気になった。小学生は、中郷区内で楽しめている様子がうかがえるが、中学生になると区外への興味も増している。その中でも、住みやすい、自然豊かなど中郷区に対し肯定的な意見もあったので、この結果を、分析して今後の協議に生かしていきたい。

### 【宮川委員】

小学生から中学生への成長の中で、行動範囲の広がりを感じた。中郷が好きと思っている小中学生を地域に留めておくための策が作れたたらしいと感じた。

### 【竹内（昭）委員】

本日配布された概要版は、グラフ化した資料が非常に分かりやすい。中郷のいいなと思うことに「自然」との回答が多く、小中学生も大人も共通であることがわかった。地域のイベントがいいなと思う回答があったことがうれしい。

### 【高橋（達）委員】

中学生の回答で、好きな季節の間に「秋」と答えた中学生が少ないことに、なぜだろうという感想を持った。好きな季節の回答結果は、今後のイベント開催の参考になるのではないか。小中学生も移動手段や買い物に困っている回答が多かったことから、地域独自の予算に地域協議会として提案した事業を上手く活用出来ないかと思った。また、春が好きな理由に「桜」と書かれた回答が多く、改めて中郷の花として桜の重要性を認識した。

#### 【高橋（京）副会長】

その場で聞かれた問に対して素直に答えてもらえたなという感想。冬が好きな回答が多かったことには希望を感じた。桜も地域の宝なんだと実感した。子どもたちの回答に「スクールバス」という言葉が出ていることに対し、課題の深さを感じた。回答された全部をかなえることは無理だが、出来るところから子ども達のために進めていきたい。最終的には、ここなら住んでいても楽しくて安全だという地域にしていきたい。

#### 【竹内（靖）会長】

子どもたちが真摯に向き合い回答してくれたことに感謝したい。このアンケートから挙がってきた中郷区の宝を大切にしていけることが我々の役目だと思う。

アンケート結果について、保護者を含めた子ども達にどのように伝えるか。また、地域住民との共有方法について、事務局の考え方の説明を求める。

#### 【津島主事】

小中学生及び保護者に対しては、学校に依頼し子ども経由で保護者に集計結果を配布する方法が良いと考える。

配布物については、2案を検討した。1案目は、本日の資料No.1及びNo.1-2を配布する方法。全ての回答を確認してもらえるメリットがあるが、回答数、ページ数とも多くなるため、全てに目を通してもらえない懸念がある。2案目は、本日配布したA3両面にまとめた概要版の配布である。見やすくなるが、多様な回答を見ていただけないことになる。

#### 【村越委員】

資料No.1及びNo.1-2は、ボリュームがありすぎるので、A3判にまとめた概要版の配布が良いと思う。全ての回答を見たい方用に、どこかで閲覧できると良いのではないか。

#### 【陸川（陽）委員】

A3判でよい。

#### 【高橋（達）委員】

A3判でよいが、カラーで配布できないか。

**【竹内（靖）会長】**

小中学校への配布は、A3判にまとめた概要版を配布することとする。事務所の予算が許せば、カラー刷りで配りたい。小中学生以外の配布はどうか。

**【陸川（昇）委員】**

A3判の概要版を全戸配布し、多くの人に見ていただきたい。全てのデータが記載されている詳細版は、学校にも設置できないか。

**【高橋（京）副会長】**

町内会長の負担を考慮し、全戸配布ではなく回覧板でよい。

**【竹内（靖）会長】**

各世帯へは、白黒印刷のA3判の概要版を回覧板で配布することにする。また、3月に実施する活動報告会でも、アンケート結果の周知を図る。

次に協議（2）地域活性化の方向性について、に移る。（資料No.2を説明。）決定した内容を、3月に開催する活動報告会で、集まった町内会長などと共有したいと考えパワーポイントで資料を作成した。大きなテーマは前回の地域協議会で決定しているが、構成要素については、前回の地域協議会で出た意見を踏まえ、少し文言を修正し、4項目に絞ってスタートすることとする。

4つの構成要素について、具体的なイメージを持ってもらいやすいように「たとえば・・・」の説明を加えている。最終ページに、構成要素への関わり方として、イメージを図に表した会長案と事務局案を付けている。この資料について、各委員の意見を求める。

**【宮川委員】**

最後ページのイメージ図については、事務局案が分かり易い。

**【高橋（達）委員】**

全体的なまとめ方は非常に分かりやすい。最後の事務局案のイメージ図は、行政も地域の中に入った図とした方がよいのではないか。

**【村越委員】**

構成要素はうまくまとめられている。最後のイメージ図は、事務局案がイメージしやすいが、行政が外に書かれていると距離感を感じるので、何らかの修正が必要と考える。

**【陸川（昇）委員】**

事務局案のイメージ図について、行政は、縁の下から支えるといった役割だと考えるので、地域協議会の下に描くことが良いと考える。

**【竹内（靖）会長】**

今ほどの意見を取り入れ、詳細を修正し、後日、最終案を提示する。以上で、協議（2）地域活性化の方向性については、終了する。

次に、協議（3）令和4年度中郷区地域協議会活動報告会について、に移る。事務局から資料No.3の説明を求める。

**【桐山班長】**

資料No.3を説明。開催日時、会場等は前回の地域協議会で協議したとおりである。第1部の次第、第2部の次第を説明。

過去の参加者数の実績から、第2部の意見交換会の会場も協議いただき、本日の協議結果に基づき、来週の早い時期に関係者約90人への案内文書を発送する予定としている。

**【竹内（靖）会長】**

意見交換の会場は、はーとぴあ中郷のホールでよいか。

**【陸川（昇）委員】**

研修室も考えられるが、研修室にした場合狭くなるのではないか。

**【宮川委員】**

コロナ禍も考慮し、ホールでよい。

**【竹内（靖）会長】**

開催日時、会場、報告内容と次第は、事務局案のまま決定とする。

役割分担を指名する。司会は、陸川陽一委員、アンケートの報告は、大人の結果は高橋京子副会長、小中学生の結果は岡田龍一委員、自主的審議事項と地域独自の予算への提案事業は会長、地域独自の予算の仕組みについては総合事務所、ずっと大好き中郷未来へのバトン事業は高橋達也委員とし、その他の委員については、全体の補助をお願いしたい。

第2部の意見交換会について、地域協議会委員が3つの分科会チームに分かれているので、それぞれのテーマを設け実施する方法はどうか。

**【竹内（昭）委員】**

少人数に分かれたほうが意見は言いやすくなると思うが、来場者をどう分けるか、時間や個人の意向をどう把握するかが難しい。来られる人数も当日にならないとわからない。

**【高橋（達）委員】**

時間の制約もあり、分科会ではなく全体で実施することでよい。

### 【陸川（昇）委員】

来られる人の意向を考慮すると割り振りすることが困難。全体で実施することで、事前の出欠確認は不要になる。

### 【竹内（靖）会長】

第2部の意見交換会は分科会形式をとらず、全体で行い、事前の出欠確認は行わないことにする。テーマは、地域活性化の方向性の構成要素を基に進める。できるだけ委員の皆さんにも発言する場面を持っていただきたい。本番前に活動報告会の進め方を確認したいので、次回の地域協議会を3月9日に開催することにした。 (各委員承諾)

### 【桐山班長】

活動報告会の開催案内について、総合事務所日より、防災行政無線で全世帯に周知し、町内会長等の関係者には、個別に案内文書を送付する。

### 【竹内（靖）会長】

以前、この報告会が終わった後、委員の勉強会を開催していた。今回、さとまる学校が主催する空き家セミナーを活動報告会終了後の時間に予定しているので、委員の勉強も兼ね、可能な限り委員の出席を求める。

協議は、以上で終了とする。その他に移る。

### 【宮川委員】

商工会の情報を報告する。令和7年4月に三和、牧、清里、板倉、中郷が合併し上越南商工会となり、中郷商工会は無くなることになった。中郷支部としての組織も残らない予定。詳細については、協議中である。

### 【竹内（靖）会長】

以上で、本日の地域協議会は終了とする。次回の地域協議会は、3月9日（木）18時30分からとする。会場は、報告会のリハーサルも行いたいので、はとびあ中郷とする。

## 9 問合わせ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。